

令和6年4月21日執行

栄町議会議員一般選挙公報

栄町選挙管理委員会

栄町に生まれ、栄町を愛す！

栄町で生まれ育ってきました。現在もこの町で暮らし、安食駅を利用して東京まで通っています。栄町は澄んだ空気と広がる田園風景が魅力の、子育てには最適な環境です。しかし現在、町の人口は減少が続いています。人口減少を抑えるため、若い世代の転出を抑え、転入者を増やす必要があります。子育て世代をはじめ、すべての町民が住みやすい町になるよう「栄町に生まれ、栄町を愛す」一人として、この町の活性化に貢献できるよう、全力で取り組んでまいります。

●子育て世代を応援します！

- ・高校生までの医療費の無償化を目指します
- ・0歳児の待機児童の[0]を目指します
- ・中学生対象のスクールバスの増便と拡大を目指します
- ・小児科や皮膚科など専門病院の誘致を目指します

●栄町の人口減少を食い止めます！

- ・転出者が栄町に戻ってきたくなるようなまちづくりを目指します
- ・転入者への住宅手当の増加を目指します
- ・18歳以上の学生を対象に町から定期代の2割を支援していますが、支援額の増加を目指します
- ・工業団地の増設を目指します
- ・オートキャンプ場等の建設を目指します

●安食駅の早期建替えを目指します！

- ・安食駅の駅員無人化の解消を目指します



プロフィール

名前：ませ（間瀬）真一
生年月日：昭和49年3月23日（50歳）
趣味：旅行・車
テーマカラー：情熱の赤

栄町立布織小学校東分校卒業
栄町立栄中学校卒業
中央学院高等学校卒業
中央学院大学商学部卒業
高等学校地理歴史科教員免許取得
栄町消防団22年目
（平成25年度第4分団長）
青少年相談員2期（現副会長）
会社役員



ませ真一
しんいち
50歳
無所属

早川くみこ チャレンジ宣言!!

チャレンジ宣言①

学校給食費の全面無償化

条件付き無償化から、第1子・第2子まで段階的に拡大して、学校給食費の“全面”無償化にチャレンジします！

チャレンジ宣言②

ペット同行避難の推進

ペットと一緒に避難できる場所を「9ヶ所」まで拡充しました。さらに、ペットと同居できる避難所や苦手な方への配慮など、様々な課題にチャレンジします！

早川くみこ実績

●町民全家庭にゴミ袋を支給

物価高対策として「栄町指定ゴミ袋」を全家庭に2月より支給を実現しました。

●災害備蓄品の充実

災害時に備えて、そのまま使用できる液体ミルクと使い捨て哺乳瓶の備蓄を実現しました。

●学校給食費の一部無償化を実現

小・中学校に通う児童生徒の第3子以降の給食費無償化を実現しました。さらに、重点支援地方交付金を活用して、公立の小・中学校の“全”児童生徒を対象に、本年1月から3月までの「3ヶ月分」の給食費を無償化することができました。



はやかわ
早川くみこ
公明党

ライン公式アカウント
好評配信中!!



シングルマザーや両親介護の経験を生かして 人に優しい「ささえあい」の栄町へ

娘が1歳半の時、頼りにしていた夫が急死しました。シングルマザーとなり、不安に苦しみ中で両親の介護と子育ての毎日でした。生きてこれたのは周りの方のおかげだと思います。酒直会で暮らしているうちに、今度は「私が役に立ちたい！」と思うようになりました。

野口りえの心からの願いは、困っている人、手助けを必要としている人や動物まで全てに寄り添う「ささえあい」の栄町にしていこうです☆

女性として議会に新風を吹き込み、皆さんと一緒に明るい未来へ進む「栄町」を実現します。

●高齢者の暮らしをささえたい

- ・移動手段の充実
- ・気軽に入れる居場所カフェの充実
- ・気軽に頼める生活支援サービスの充実

●困っている子ども達を助けて

- ・子ども食堂や学校がお休みの時の食事提供
- ・障がいのある子どももみんな一緒に学び遊べる学校に

●猫や犬など動物の命を大切にしたい

- ・捨てられたニャンちゃん、ワンちゃんの飼い主探しと避妊・去勢を進めて、動物を捕まえて殺すことが無い栄町に

●野口りえプロフィール

- ・栄町通台在住
- ・1970年3月4日生まれ
- ・小松川第一中学校（1985年卒業）
- ・武蔵野高等学校（1988年卒業）
- ・娘が1歳半の時に夫を急死で失うその後、両親の介護をしながら、シングルマザーとして子育て
- ・東京医科大学付属病院や聖隷佐倉市民病院など非正規雇用で勤務
- ・現在、みやわわ事務所スタッフ
- ・保護猫の活動に取り組む
- ・娘が成人後に再婚。現在は、夫、元、保護猫3匹と一緒に暮らす
- ・趣味：サッカー、映画鑑賞



野口りえ
立憲民主党公認

住民に寄り添い、 支えあう温かい町を！

1 子育て・教育の充実

- ・新学校給食センターの建設
- ・学校給食費の無償化
- ・学力の向上対策

2 移動手段の充実を図ります

- ・高齢化に伴い、運転免許証を返納される方が増えています。
- ・お買い物や病院への通院が便利になるよう働きかけます。

3 健康でいつまでも安心して暮らせる町を

- ・特別養護老人ホームのベッド数の増床
- ・町民が気軽に利用できるトレーニングルームの設置
- ・介護予防活動助成金の増額を

4 助け合いの輪を広げ、みんなで支えあう温かい街を

地域の皆さんと協力して、病院への送迎やお買い物支援を16年間実施してまいりました。これからも、歳を重ねても安心して暮らしていける温かい地域づくりに取り組んでまいります。



たかはぎ初枝
はつえ

♪ smile together ♪ 住みたくなる町づくり 歳入の安定確保と歳出の厳選 福祉、子育て、就労、産業、農業財源を確保しながら、私達の税金の有効活用を目指します！

1. 防災対策 - 避難所の充実、防災公園の設置
2. 健康寿命を延ばす - 見守りと居場所づくりの充実
3. 空き家の有効活用 - 地方条例と情報分析で空家対策
4. 障害者の活躍の場 - 自立支援、不耕作地の活用
5. 雇用創出 - 企業誘致、ファミリー・サポート制度の導入

栄町に活気を

50歳

プロフィール

1974年 板橋区生まれ
3-17歳 渡米・現12年
1997年 聖心女子大学
日本語日本文学卒業
2013年 栄町転入
安食（助産院）で出産
2015-2017年 栄町役場 国保年金

英検1級、国連英検特A級
A・B・M・2級、介護実務者研修

経歴

外資系金融機関、製薬会社などで英文事務、翻訳、通訳、社長部長秘書、製造、販売、編集、J-Web

現在

栄町などで訪問介護と翻訳
寺子屋くらぶ・Aiki British Club
住み良い栄づくり隊員（住み隊）
安食台小学校PTA副会長
オフィスカシワキ所属
趣味はスポーツ、芸術、畑



みうら容子
無所属
新人
ようこ
1974年
（昭和49年）
4月生まれ

10年間みなさんと共にやってきた経験を活かし

災害に強いまちづくり

- ・「学校給食センター」の建設候補地を現在の「ふれプラ隣接駐車場」から地盤の堅固な高台へ建設計画を見直し
- ・頻発する地震に備え、早急に、各避難所ごとに町民が自ら避難所を運営する「避難所運営委員会」を立ち上げ、安否確認訓練、避難訓練実施
- ・各地区の避難所の防災備品（テント、ベッド等）食料、水等の備蓄増

心も体も健康なまちづくり

- ・高齢者が増える中で、町民同士が気軽に相談できる場として、文化ホールなどにカフェなどの創設
- ・ミニデイサービス・介護予防（活動、参加・通いの場）創設
- ・共同浴場やジムなどの健康増進施設、設備の創設・整備
- ・地域の集会所を活用したカフェなどへの運営費補助
- ・子供たちのスポーツ施設の設置（スケートボード場など）

町づくりに取り組みます！

生活環境の整備（設備充実、人材発掘）

- ・安食駅の無人化問題へ対し、町で駅案内サービスの実施（駅前防犯ボックスの安食駅舎への移転）
- ・車だけに頼らない生活支援環境づくり
- ・町内企業への雇用促進支援
- ・ICTなど教育支援・教育費・給食費の無償化
- ・生活支援ボランティア養成・介護予防支援

観光を中心としたまちづくり

- ・町の優れた観光資源「房総のむら」「龍角寺」などを活かしたまちづくり
- ・観光業者などに働きかけ、レストラン、土産物店などを整備し、訪日外国人観光客の誘致に努める
- ・栄町の雇用増、財政基盤の充実に繋げる

プロフィール

- ・S49年 中央大学法学部法律学科卒業
- ・元石油連盟事務局部長（大宇石油会社団体）
- ・元石油情報センター副社長
- ・安食台四丁目自治会会長（令和元年～）
- ・副会長（5期）会長（5期）計10年間活動中

活動歴

- ・「学校給食センターの建設問題を考える住民の会」（代表）
- ・栄町地区連絡協議会（R元年、R2年会長）
- ・安食台合同の会を5年ぶり開催（R5年実行委員長）
- ・安食台小学校避難所運営委員会立上げ（R4年運営委員長）
- ・四丁目自治会として安否確認訓練／町美化運動推進



わたなべ健一
けんいち



投票日 4月21日(日)

午前7時から午後8時まで

ご注意

- ◎投票できる方は栄町の選挙人名簿に登録されており、かつ選挙の当日栄町に居住している方です。
- ◎投票所には入場整理券を、お忘れなくご持参ください。
- ◎期日前投票は4月20日(土)まで毎日、午前8時30分から午後8時まで、役場5階第2会議室で行います。



DORAMU

町のイメージキャラクター

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

令和6年4月21日執行

栄町議会議員一般選挙公報

栄町選挙管理委員会

全ての子供や高齢者に安心を

政策課題

- ① 小中学校の給食費を完全無償化へ
- ② 高齢者の移動手段の多様化を図る(ライドシェア導入の検討等)
- ③ 新給食センター建設の見直し(建設場所、建設費用等々問題多し)
- ④ 議員定数の削減

●昭和48年3月 八幡大学(現九州国際大学)卒業 ●二級介護士(平成15年取得)
 ●元 地籍法人 安食台2丁目自治会 会長 ●剣道4段、居合道初段
 ●平成28年度 市民後援人養成講座修了
 ●東京大学教育学研究科、一般社団法人地域後援推進センター
 ●セーフティネットすまいる 副会長



正に今栄町に求められているのは旧態依然の政策をリフレッシュし、必要最低限の経費で最大限の効果を発揮することが求められているのです。それには徹底した行政改革を断行し町独自の子育て支援の強化と高齢者の移動手段の多様化に取り組みることによって、居住者の流入を図り、財政の改善を図るのが最優先課題ではないでしょうか。



まつおか
松岡ゆうじ

私の生き様と議員活動

昭和22 東京中野区生
 昭和41 中央大学法学部政治学科入学
 昭和43 ドイツ留学(ハンブルグ大学)
 昭和45 大阪万博ドイツ館通訳のため帰国
 日独青少年交流協会ドイツ商工会通訳
 昭和48 中央大学法学部政治学科卒業
 (株)カネカ入社後ベルギー駐在
 大阪本社帰国後、栄町に転入
 平成 4 町議選初当選、以降8期まで当選
 平成22 サラリーマン終了(63才)。サラリーマンは真面目な納税者、町の政治にサラリーマンでも関わりたいとの初心を貫いた
 (栄町の条例) 選挙公報条例発議可決。
 議会だより作成規則委員会条例発議可決。
 (その他) 安食台2丁目自治会長3期、ボーイスカウト栄一回委員長、ドイツ語通訳USAハーバード大学アカペラグループのふれブラ公演(チェルノブイリチャリティコンサート)、反原発『太陽の蓋』映画会&菅元首相講演会開催。小泉元首相の反原発日立市集会に招待される。沖縄辺野古視察と盛り込み。ひたちなか市水害復旧ボランティア参加。千葉県児童相談所視察、ドイツ太陽光視察 etc
 旅:日本で1000kmの徒歩旅行、欧州で自転車旅行 2度シベリア横断鉄道で欧州へ

- ① 安全安心・交通安全、疾病予防
- ② 平等・高齢者から幼児まで平等に生きる
- ③ 平和・宗教、国籍で差別のない世界
- ④ 人権・外国国籍の方の人権配慮教育
- ⑤ 地球環境・目線を地球全体の環境改善
- ⑥ 共助・共に助け合う社会づくり
- ⑦ 栄町見聞録を配布

命を守る愛の政治



のだやすひろ

町民目線の行動力！ 現場力で取組む町づくり

1. 栄町の新たな活性化ポイント

- 拡大が続く成田空港圏にあり成長著しい印西市に隣接した立地を活かす

- 流入人口の増加
 ・成田市、印西市に勤務する人の受け入れ
 ・アクセス道路の整備が進み空港・両市への通勤時間短縮

- 雇用増、地元企業の成長(産業活性化)
 ・2030年には旅客数が倍増する成田空港
 ・Googleなどの巨大データセンター、大手物流企業が進出する印西市
- 観光客の増加

- 地元農水産品の販路・消費拡大

- 成田市、印西市には無い観光資源がある栄町

- ドラゴンカヌーに乗れる —— 龍と桜の町 ——



2. 全世代が安心して暮らせる町

- 町の防災機能の充実
 ・設備、備蓄、運用(実践訓練)
- 給食センター、避難所は安全な高台に
- 高齢者の交通手段充実
 ・買い物、通院、福祉支援
- 子供の見守り、地域連帯感の強化
- 在宅介護体制整備

3. 住んで良かったと思える町づくり

- 美しい町の景観、自然環境を守る
- 景観条例の制定
- 敷地が広く住環境に優れた町
- 家族農業を振興
- みんなが共生し一休感のある町
- 学校給食で地元有機米・野菜が食べられる

平成20、28、令和2 栄町議会議員(三期)
 元 アサヒビール 理事 高山支店長
 元 アサヒビールコミュニケーションズ 専務取締役
 現 栄町さくら会 理事(前会長)
 現 認定NPO法人ドラゴンカヌー-さかえ監事
 現 安食小学校 一區児童見守り隊
 現 経済建設常任委員会 委員長



おおの
大野のぶまさ

目指します！「生涯活躍」の町

まちづくりは

そこに住むすべての人が関わりをもち
 参加・参画できる可能性を追求します

- *まちづくりの主役は誰なのか？
- *求めている物は何なのか？
- *それを知る手段は何なのか？
- *それを実現するために何をすべきか？

みんなで
語ろう

豊かなコミュニティがつくれ・・・
 多世代交流が進み・・・

- *家事 *育児 *扶養 *教育
- *しつけや生活習慣の訓練
- *精神面での相互補助など

手厚い福祉の担い手を生み出します。

高齢者が動けば 社会が変わる

今なら出来る
今なら間に合う!!
 人口の大多数を占める団塊の世代が、後期高齢者となったこれから5年間で街の将来を左右する大切な時期です。

高齢者が生き生きと健康寿命を全うする姿が見えることで都会に住まいる中高年が田舎回帰の意欲を湧き立たせ移住を誘発します



塚田わくなが

龍の里栄町に活力を！

～ 夢と希望のある地域づくりを目指します ～

栄町には、1300年を超える歴史を持つ龍角寺や日本一の規模を誇る国指定史跡「岩屋古墳」や昔の伝統文化を体験できる「房総のむら」など、素晴らしい文化要素がたくさんあります。そこで、これらを活用した地域活性化に取り組みます。

龍角寺を拠点とする
地域文化の活用に取り組みます

若い世代が移住しやすい
まちづくりに取り組みます

栄町は、人口減少に加え少子高齢化が進んでいます。特に若い世代の減少は、町の活力の減退、地域活性化の低下に重要に関わってきます。そこで、若い世代が住みたくなるまちづくりに取り組みます。

安食駅周辺の
活性化に取り組みます

町では栄町の玄関口である安食駅周辺の活性化に取り組みますが、町民が集える場所の整備や賑わい創出等が課題となっています。そこで、駅周辺の魅力アップによる活気あるまちづくりに取り組みます。

安食駅周辺の
活性化に取り組みます



大野ひろし

子ども達の未来のため

子育て

- ◎子育てと仕事の両立ができる雇用の創出
- ◎小児医療体制、保育サービスの充実
- ◎学校給食の無償化の拡充
- ◎子育てに関わる相談支援体制の整備

福祉

- ◎シニア世代の雇用の拡充
- ◎住民参加の生活支援サービスの充実(買い物、外出等)
- ◎生活環境のバリアフリー化の推進
- ◎障がいをもつ人の自立支援や社会活動への参加の推進

防災

- ◎女性の防災リーダー育成の推進
- ◎災害対策決定や防災活動の場で女性の参画できる仕組みづくり
- ◎防災拠点の機能整備の推進
- ◎避難所となる学校施設に必要な機能整備の推進

定住移住

- ◎地域交通機能の整備の推進
- ◎空き家所有者へ空き家バンク登録等有効活用を推進
- ◎空き家になる前の相談支援の強化
- ◎地場産業の活性化と雇用の創出

プロフィール

昭和42年11月2日 印旛郡栄町生まれ 議会での活動 総務常任委員 教育民生常任委員 印旛地区衛生組合議員
 平成28年栄町議会議員選挙初当選
 令和2年栄町議会議員選挙2期目当選
 その他の活動 女性消防団 栄町布防消防組合指導員 定住移住ポータル 竜士 千葉県災害コーディネーター



新井しげみ



ご注意

- ◎投票できる方は栄町の選挙人名簿に登録されており、かつ選挙の当日栄町に居住している方です。
- ◎投票所には入場整理券を、お忘れなくご持参ください。
- ◎期日前投票は4月20日(土)まで毎日、午前8時30分から午後8時まで、役場5階第2会議室で行います。



DORAMU

町のイメージキャラクター

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

令和6年4月21日執行

栄町議会議員一般選挙公報

栄町選挙管理委員会



町のイメージキャラクター

投票日

4月21日(日)



町のイメージキャラクター

午前 7 時から午後 8 時まで

期日前投票のご案内

仕事や旅行などで、投票日当日に投票所に行くことができない場合は、期日前投票ができます。

※期日前投票の際は、当日に投票所へ行くことができない旨の宣誓書をご記入いただきます。

(宣誓書は入場整理券の裏面に印刷されていますので、事前に記入のうえ、持参して下さい。また期日前投票所での配布もしております。)

期 間：令和6年4月17日(水)～令和6年4月20日(土)

時 間：午前8時30分～午後8時

場 所：栄町役場5階第2会議室

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。